

みんなの広場

P A T I Oとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

今年もやります
おうらスポーツフェス

PN・5m a
おうらスポーツフェスティバルの
写真が今年も楽しみになるようなワ
クワクする写真でした。

PN・秋風
おうらスポーツフェスティバルの
記事を読んでスポーツの秋にふさわ
しい季節になったのが伝わってきま
した。

PN・ミッチー
おうらスポーツフェスティバル、ロ
バート山本さんやアンカンミンカン
さんも参加してくれて盛り上がりそ
うですね。

新しい認知症観の
再認識が大事

吉田喜代子さん(寺中・26区)
「認知症でも自分らしく」の記事を
読んで再認識できました。高齢者の
仲間入りした私にとって、認知症へ
の不安は大きなものです。認知症に
なっても地域や仲間とのつながりの
中で、自分らしく暮らし続けること
が出来るという考え方。この新しい
認知症観が大事なのですね。

まちかど 情報板

相談

行政書士無料相談会(事前予約制)

日時 10月17日④

時間 午後1時～5時

会場 城沼公民館(館林市)

内容 相続・遺言、営業許可、農地、開
発許可、その他相談など

予約方法 電話で申し込む

予約・問合先 県行政書士会館林支
部 ☎57-8172

相続・遺言、信託、成年後見制度に関
する無料相談会(事前予約制)

日時 11月15日⑥

時間 午前11時～午後4時

会場 LABバーベキュー高崎(高
崎市栄町)

定員 16人(先着順)

予約方法 電話で申し込む

受付期間 10月29日④～11月6日⑥
(土日、祝を除く午前10時～午後4時)

予約・問合先 関東信越税理士会群
馬県支部連合会 ☎027-1234161
31

表彰・展示

2026おうら祭り
絵画作品展入選作品

おうら祭り実行委員会では、町内在
住の小中学生の皆さんから応募があつ

た、おうら祭り絵画作品267点中、次
の優秀作品11点を選考しました。
▼審査結果 順不同・敬称略・丸数字は
学年

最優秀賞 岩崎美亜(高島小学校⑥)

おうら祭り賞

高島小学校 ヨコタ丈④、山田彩羽⑤

長柄小学校 小林優莉①、松島礼旺①、

浦野莉空②、田中絵菜③、原田桃③、森
谷優菜⑤

中野東小学校 飯塚菜月②、橋本杏花④

▼その他 入選作品は10月1日④から
25日⑥まで、シンボルタワーのロビー
に展示予定



「2026年最優秀賞」

高島小学校6年 岩崎美亜さん

※2027おうら祭りプログラム表紙
に採用予定。

▼問合先 おうら祭り実行委員会(役
場商工振興課) ☎47-5026

募集

自衛官募集

高等工科学校生徒

▼受験資格 日本国籍を有し、15歳以

上17歳未満の男性既卒・見込み含む)
▼試験日・会場・定員
第一次試験

【推薦】令和9年1月9日④～11日⑥の
うち指定する1日・陸上自衛隊高等工

科学校・150人(一般)令和9年1月
23日④～24日⑥のうち指定する1日・

前橋市市民文化会館・200人

第二次試験
令和9年2月11日④・陸上自衛隊新町
駐屯地

▼申込期限 【推薦】11月27日④、【一般】
令和9年1月14日④

2等陸海空士(任期制自衛官)

▼受験資格 日本国籍を有し、18歳以
上33歳未満の人(学歴不問)

▼試験日・会場・定員

【第5回】11月27日④・受け付け時にお
知らせ50人【第6回】令和9年2月

5日④・受け付け時にお知らせ50人
▼申込期限 【第5回】11月20日④【第

6回】令和9年2月2日④

▼申込・問合先 自衛隊群馬地方協力
本部太田出張所 ☎33-7305

🌲 おうらの森主催講座 🌲	
講座	第15回緑化講座
日時	11月19日④ 午前10時～正午
場所	おうらの森
テーマ	カキとキウイフルーツの 剪定の仕方
定員	30人(先着順)
申込開始	10月26日⑥
申込・問合先	おうらの森 ☎88-7188



坂本 彩夏さん・俊輔さん
まの は
茉乃羽ちゃん(2歳1カ月)
(十三坊塚・6区)

感情が豊かでよく笑ったり泣いたりする、まのは。外で遊ぶのが大
好きで、ボール遊びや鬼ごっこなどたくさん走るの、水たまりに
飛び込んだりすること。おうちではアンパンマンの歌を歌いなが
らダンスをしたり、乗り物のおもちゃで追いかけていたりして
います。最近、走るのが速くなった姿に成長を感じます。これか
ら運動が好きでたくましくスポーツ万能な子に育ってね。

ORATOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、
抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。

【今月の問題】

第1問 歯周病検診は10人に〇人が受けていない

A.1 B.5 C.9

(ヒント 6～9ページ)

第2問 町立図書館で行われる講演会の講師は元〇〇

A.消防士 B.プロ野球選手 C.新聞記者

(ヒント 20ページ)

【アンケート】

Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください

Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・

ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する

宛 先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係

締 切 10月19日⑥(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表

【9月号の当選者】(応募数35通、全問正解35通)

夢沼優太(6区) 吉原慶(6区) 高村由枝(9区) 久保田雅美(24区)

赤坂美雪(27区) 山口友希(27区) 小島悠里奈(33区) 鈴木里穂(33区)

西野美代子(33区) 田口雄大(町外) ※敬称略

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 ✉koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず
実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句

文芸

ミサゴ待つカメラ放列くす木立

上州 仙人

今もなほ屋号で呼びあふ葛の花

大川 いく代

がんばったね胡瓜30本ひと鉢に

長 政夫

ときめきの華流ドラマ新松子

小貫 榮子

くもり空夏から秋へ移りゆく

飯塚美知雄

秋深し川原に二機のグライダー

吉田 和子

秋の風女城主のひとりごと

横山富美子

爽やかや和紙に滲み入る墨の色

中村 静江

身の丈を知りて実をなす檸檬かな

山田 和子

苗箱の重きを享くる田植かな

坂口 穰

鳥の名を鳥は知らずや風の盆

速水 克子

短歌

夏の日の戦後間もない西谷田村

八木節の名手もう聞こえない

新さんま今年は豊漁おいしそう

今日も空振り目黒のさんま

迷い言泣き言いつガス抜いて

完治めざしてここは頑張り

ひと口に齢だからねと括られる

後期高齢何するものぞ

秋茜吾の肩先に来て止まる

美術館の芝生憩うて居れば

瀬下 礼子

坂本 幸子

持田 静江

春日 瑞章

壽命 秀次

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな
方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

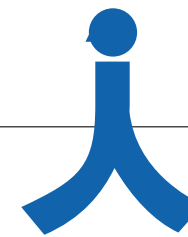
H

U

M

A

N



N

O

W

がんばってます

No.417

リサイクル事業を始めたのは2019年ごろ。会社で建物解体事業を始めたのがきっかけでした。

会社を設立する前は絵本の改裝作業やケータリングなど、さまざまな仕事を経験してきました。仕事が減ってきたころに思い切って事業の方向転換を決意。2012年に家族で株式会社を設立し、最初にしたのが清掃業でした。

そのころ、遺品整理士の資格も取得。介護施設への入所をきっかけに不要となった家の片付けやハウスクリーニングなどを行ってきました。多くの現場を経験していく中で、

不要品と言えども「せっかくの良いものだから、古くても捨てるのはもったいない」と考えるように。誰かが大切にしていたものを次の誰かの宝物として引き継いで欲しいという思いもあり、リサイクル事業を開始。

仕事場に飾っている雑貨は、お客様の家を片付ける際に許可をいただいて譲ってもらった品物が多いです。もともと古い雑貨などが好きなのもあり、だんだんと品物を買いつけて、並べて販売する形へと広がっていきました。

品物は保管状態によっては汚れていることも多いので全てクリーニングして並べてい

ます。汚れの種類や落とし方などは、これまでの清掃業での経験が生きていますね。

現在も中野を拠点に活動していますが、今後は会社を町外に移転する予定です。これを機に、中野でリサイクル事業を続けながら、新たに白いたい焼き屋の店舗を構えたいと考えています。理由は、単純に大好きだから(笑)去年は、移動販売車にて販売してみたところ大好評でした。

町のイベントへの出店や、町に飲食店や名産品を増やしたいという思いもあり、準備を進めています。いつかみなさんも足を運んでみてください。



誰かが大切にしていた品物をクリーニングし、分類する新田さん

誰かの不要品を 誰かの宝物へ



新田 龍弥さん
(石打・20区)

になった・たつや●1986年生まれ。販売している品物は、市場で買い付けてくることもある。会社設立前に大手リサイクルショップの立ち上げに携わり、リサイクル事業に興味を持ち始めた。たい焼き台は、一つ一つが大きい型のため「食べたときの満足度は高いです」と語る。

・若・者・紹・介・



樋口 隼杜さん 20歳
Higuchi Hayato (寺中・26区)

■現在は何をしていますか？

栃木県の専門学校で製菓について学んでいる2年生。来年の4月からパン屋に就職するために調理・製菓実習の日々を過ごしています。

■この道を選んだ理由は？

小学生の時、放課後に通っていた児童館で行っていた棒パン作りがきっかけ。実際に作ってみたら、パンを作ることの楽しさを実感しました。将来は自分のパン屋を開きたいと思うようになり、この道に進むことを決めました。

■今後の目標は？

地域の人々から愛されるパン屋になることを目指しています。アルバイトで接客していた時もお客さんにリスパクトを持つマインドを大事にしました。こだわりのパン作りに限らず、どんなことにも手を抜かず一つ一つ丁寧にこなすこと。人との関わり方についても良い印象を持ってもらえるように心がけています。この思いを大切にしながら、いつかどこかで自分のパン屋を開きたいです。

